

## ～コミュニティ訪問ガイド～



## スーダン



## The Republic of the Sudan



スーダンは、北部から南部、紅海から西部へと、風土、国土、民族が多様化し、さまざまな時代や文明の遺跡、雄大な砂漠など、見所にあふれています。国土の30%以上が砂漠で、ヌビア砂漠、バユータ砂漠、リビア砂漠からなる3つの砂漠地帯があります。白ナイルと青ナイルの合流点に位置する首都ハルツームでは、その名のとおり、白く濁った白ナイルと、黒に近い濃い色をした青ナイルを見ることができます。豊かな歴史遺産と、思いやりあふれる人々との触れ合いが、訪れる人を待っています。



正式国名：スーダン共和国

首都：ハルツーム

人口：4,938万人（2023年 世銀）

時差：日本より7時間遅れ

言語：アラビア語（公用語）、英語、  
その他（部族語多数）

通貨：スーダン・ポンド<sup>①</sup>（SDG）

宗教：イスラム教、キリスト教、  
伝統宗教

産業：鉱業、農業、林業、畜産業、漁業

## 現地までの行き方

現地事務所までの交通手段は、訪問者側で手配してください。

### スーダン到着 ～ ハルツーム市内



国際線はハルツーム国際空港（Khartoum International Airport）に到着します。日本からの直行便はありませんが、エチオピア経由、中東経由、ヨーロッパ経由などの乗り継ぎ便があります。空港から市の中心部までは、タクシーをご利用いただけます。所要時間は約15分ほどです。ご乗車前にタクシー料金をご確認されるとよいでしょう。

### ハルツーム市内 ～ 現地事務所 ～ チャイルドのコミュニティ

安全上の理由により、活動地域へは現地事務所が車を用意してご案内いたします。ハルツームから現地事務所の職員が同行いたします。

#### ■ スーダン国統括事務所

- 国統括事務所は、ハルツーム市内にあります。空港からタクシーで約10分のところにあります。

#### ■ #6185 カッサラ (Kassala)

- カッサラ現地事務所は、ハルツームから東へ約620kmのところに位置しています。ハルツーム市内からカッサラまでは、道路状況がよい場合は、車で7～8時間ほどかかります。
- チャイルドの住むコミュニティは、カッサラからさらに離れた場所にある場合があります。

#### ■ #6187 グリ (Guli)

- グリ現地事務所は、ハルツームから南へ約320km、白ナイル川の西岸に位置しています。ハルツーム市内から車で約4時間です。

#### ■ #6186 ノース・コルドファン (North Kordofan)

- ノース・コルドファン現地事務所は、ハルツームから西へ約600kmのところに位置しています。ハルツーム市内から車で約6時間です。
- 現地事務所から活動地域までは、10kmから70kmほどあり、道路状況により車で10分から2時間ほどかかります。

➤

#### ■ #6188 ダルフール (Darfur)

日本事務局にお問い合わせください

## 周辺地図



## 訪問に適した時期

ご訪問に最も適した時期は11～2月までの涼しい季節です。平均気温は15～25℃で、軽い木綿の服装が適当ですが、夜分にはセーターやジャケットをお持ちになるとよいでしょう。3～6月には気温が上がり、平均気温は38～45℃です。この季節にはハブーブ（Haboob）と呼ばれる非常に高温で、乾いた、埃っぽい風が吹きます。軽い木綿の服装に帽子が必要となります。7～10月は雨季となり、雨が降ると農村地帯の道路状況は非常に悪くなります。イスラム教の祝祭日やラマダン明けの時期には、ファミリーや地域の人々は親戚や友人を訪れ忙しく過ごしますので、ご訪問はお控えください。

## 現地事務所の業務日 / 時間

日曜日～木曜日 8:00～16:00 金・土・祝日はお休みです。

夏季休暇および年末年始休暇中は、ご訪問いただくことができません。

## 言語と通訳

公用語はアラビア語です。ハルツームの主要ホテルのスタッフや、タクシー運転手の多くは英語が通じます。

\*現地では職員が英語でご案内します。\*

## スーダンの主な祝祭日

期日の決まった休日と、イスラム教の宗教的な行事や祭日があります。\*マークの祝日は、イスラム暦により毎年日付が変わりますので、事前にご確認ください（以下はある年の例です）。

1月1日	独立記念日	6月30日	救世軍革命記念日
1月8日	コプト教クリスマス	9月2日	犠牲祭 (Eid al-Adha) *
4月16日	コプト教イースター	9月22日	ムハッラム (Muharram) *
6月26日	ラマダン明け大祭 (Eid al-Fitr) *	12月1日	予言者降誕祭*

## 現地スタッフとの待ち合わせ

スーダンのホテルにご到着されましたら、現地事務所までご連絡ください。ご訪問予定の最終確認を行います。事前にご連絡いただいた場合は、空港までお迎えに行くことも可能です。事務所の連絡先はご出発前にお知らせいたします。

## 宿 泊

現地から紹介のあったハルツームのホテルを以下のようにご案内いたしますので、宿泊予約サイトなどを通じご自身でお手配ください（下記以外でも結構です）。お手配が難しい場合は、お申し出ください。

また、行程によってはコミュニティ近くの宿泊施設にお泊りいただくこともあり、その場合はプラン現地事務所でお手配をいたします。

### ハルツーム地域のホテル

Name	Area, Telephone and Website
Meridien Khartoum Hotel	Tel: +249 - 183 - 775970
Acropole Hotel in Khartoum	Zubeir Pascha Str., Khartoum Tel +249 - 1- 83772860 or 83772518 or 83778483
Grand Holiday Villa Hotel in Khartoum Sudan	Tel: (00249-183) 774 - 039
Hotel Palace Sudan	Tel: + 249 185 330204 or 330205 or 336222

## 両替・クレジットカード

銀行、両替所、一部のホテルでは、米ドルやユーロからスーダン・ポンドに両替することができます。無用のトラブルを避けるためにも、両替の際には正規の金融機関などをご利用ください。クレジットカードやトラベラーズ・チェックは、一部の航空会社を除いて一切ご利用いただけませんので、ご注意ください。

## 現地の習慣

- アフリカ最大の国土を持つため、地方によって風俗・週間が大きく異なります。
- チャイルドやファミリーは敬虔なイスラム教徒であり、伝統的な生活態度を守っていることをご理解ください。

- 挨拶の時、キスしたり抱擁したりするのは避け、握手をしてください。
- モスクでは靴を脱いでお上がりください。
- 物の受渡し、人を指さすとき、飲食の際には、左手を使わないようご注意ください。
- 用意されたギフトや飲み物・食べ物は受け取るようにしてください。健康上、または宗教上お受け取りに慣れない場合は、同行の現地スタッフにご相談ください。
- 日々の仕事の都合などにより、チャイルドの家族全員にお会いいただけない場合があります。
- チャイルドや地域住民は、人見知りしてなかなか話しづらいことがあります。訪問前に手紙や報告書を読み返し、こちらからも積極的に質問や話題を用意されていくことをお勧めします。
- 服装は華美にならないようご注意ください。男性は長ズボン、女性は肩を出さない服装で、ショートパンツや膝の出る服装はご遠慮ください。また、動きやすいスニーカー、布製のショルダーバッグ、リュックなどが良いでしょう。

### 留 意 事 項

- スーダンに入国する外国人は、入国後3日以内に外国人登録をしなければなりません。登録料とパスポートサイズの写真2枚が必要となります。登録を怠った場合、出国時に追徴金が課せられます。1週間以上怠ると出国できなくなりますのでご注意ください。登録はハルツーム国際空港、市内、国境にある入国管理事務所で行うことができます。宿泊するホテルによっては手続きを代行してくれるところもありますが、登録料に加え代行手数料がかかる場合がありますので、各ホテルでご確認ください。
- チャイルドや家族、学校、村落などの写真をお撮りになる時は、本人や保護者、またはプランの職員に事前に了承を得てください。
- 軍事施設、空港、ダム、橋、宮殿等の撮影は禁止されています。
- スーダン国内の旅行には制限があり、首都ハルツームからプランの活動事務所がある地方へ旅行する場合には、入国後、観光省で「旅行許可証」を取得する必要があります。手続きには7日～10日かかります。プランの現地事務所経由で手続きをいたします。

- チャイルドと家族とは、自宅ではなく、コミュニティの中の学校や集会所など公共の場で面会・交流いただきます。
- チャイルドをコミュニティから連れ出すことや、コミュニティでのホームステイはできません。
- ファミリーから現金や物を要求するような発言があった時、現場での説明、通訳、諸費用の支払いについて問題をお感じになった場合は、その場で現地職員に伝えてください。
- あらゆる種類の麻薬の売買・所持、および子どもとの性行為は厳罰に処せられます。
- 撮影した写真や動画を個人利用以外にソーシャルメディア(SNS)やインターネットへの投稿、印刷利用等される場合は、事前にプラン・インターナショナルが確認させていただきます。お断りする場合がありますのでご了承ください。チャイルドや家族など、個人が特定されるのを防ぐため、**掲載いただけない情報があります。**
- お互いの個人住所や連絡先、SNSのアカウント等の交換はできません。

## 渡航前の準備

○プランの活動地域でチャイルドに会うためには、観光ビザではなく、NGOの活動地域を訪問するためのビザが必要となり、発給手続きは現地事務所経由で行います。現地事務所経由で手続き終了後、在日本スーダン大使館でビザを受け取ることが可能です。ビザの申請には3週間ほど時間がかかりますので、日本の事務局経由で早めに申請してください。なお、パスポートにイスラエルのビザまたは出入国印がある場合、ビザは発給されません。また、入国審査の際、イスラエルへの渡航歴が判明した場合は入国を拒否されます。ただし、2020年に両国の国交正常化が発表されたことから、今後見直しの可能性があります。最新情報はご自身でご確認ください。

<https://sudanembassy.jp/ja/>

○海外旅行損害保険には必ずご加入ください。

○渡航先の安全に関しては外務省の情報等で必ずご確認ください。

◇ 外務省領事サービスセンター（海外安全相談班）：（代表）03-3580-3311（内線2902、2903）

◇ 外務省海外安全ホームページ：<http://www.anzen.mofa.go.jp/index.html>

◇ 海外渡航者のための感染症情報：[http://www.anzen.mofa.go.jp/kaian\\_search/index.html](http://www.anzen.mofa.go.jp/kaian_search/index.html)

○マラリア流行地域のため、予防薬を服用ください。ポリオや髄膜炎も発生しています。

○訪問時に、見たいこと、聞きたいことなどが具体的にありましたら、「訪問同意書」で事前にプラン事務局までご相談ください。

○連絡先のリストをお忘れなくお持ちください。現地事務所の連絡先は出発前にお知らせします。

## チャイルドにおみやげを持っていく場合

○ご訪問いただくこと自体が、チャイルドや家族にとっては大きなプレゼントですので、お気遣いのないようお願いいたします。

○現地での購入もできます：プランとしては、現地経済への貢献などを考えて現地での購入をお勧めします。文化・習慣の違いなどもありますので、事前にご相談ください。現地職員と共に購入する場合、現地職員は好まれる品物を紹介はしますが、購入は義務ではありませんのでご予算の範囲内でお買い求めください。

○日本からお持ちになる場合は、通関等の問題にならない範囲でご検討ください。**同一商品を数十個以上の単位で持ち込むことは通関等でトラブルになる可能性があります**。万一、課税される場合は訪問者の負担になりますのでご注意ください。

○高価なおみやげはご遠慮ください：チャイルドが健やかに育つには、地域全体の生活向上が不可欠です。あるチャイルドや家族だけが高価（貴金属、電子機器など）なギフトをもらうことにより、地域の調和を乱してしまうおそれがあります。

○コミュニティには他にも多くの子どもたちがいることにもご配慮ください。

### ◎適切なギフトの例：

- 知育玩具、絵本、パズル、シール
- 学用品（鉛筆、クレヨン、ノートなど）
- 日用品（石けん、歯ブラシ、タオル類など）
- グループで一緒に遊べるもの（ボール、風船、縄跳び、フリスビーなど）
- 日本の文化を紹介できるもの（折り紙、人形、コマ、日本の絵葉書、日本の生活が分かる写真など）
- 大勢で分けられる飴やグミなどのお菓子

**×不適切なギフトの例：**

- **現金（いかなる場合も渡さないでください）**
- 変質しやすく、食中毒を起こす可能性のある食べ物や、口にすると危険な乾燥剤の入っている包装菓子など
- 現地では高価なもの/高価に見えるもの（電気製品、時計、ネックレス、指輪、バッグ、自転車、電池を使うおもちゃなど）
- 中古品（汚れや破れのある古着、使い古しの学用品）
- 宗教的なシンボル、イラストを含むもの
- その他（翻訳が必要な本、薬、好き嫌いのある和菓子など）

**もっと詳しい情報はこちらで！**

◇ スーダン共和国大使館 〒152-0023 東京都目黒区八雲4-7-1 Tel : 03-5729-6170/2200/2201

<https://sudanembassy.jp/ja/>

◇ 外務省国情報ページ <http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/sudan/index.html>

◇ 海外安全ホームページ <https://www.anzen.mofa.go.jp/index.html>

◇ たびレジ <https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/agree.html>

◇ 在スーダン日本国大使館 81 Corniche El Nil Street, Maadi, Cairo P.O. Box 500, Maadi

※在エジプト日本国大使館兼轄

[https://www.sdn.emb-japan.go.jp/itprtop\\_ja/index.html](https://www.sdn.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html)

E-Mail : [contact@kt.mofa.go.jp](mailto:contact@kt.mofa.go.jp)

Tel : +20 2 2528 5929